

富士保育園 登園許可証明書

保育園は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団発生や流行をできるだけ防ぐことで、子どもたちが一日快適に生活できるよう、下記の感染症について登園許可証明書の提出をお願いいたします。※裏面記載の登園禁止期間の基準に基づき医師の判断を仰いでください。

組 児童氏名

年 月 日生

下記の症状も回復し、集団生活に支障がない状態になりましたので
令和 年 月 日から登園可能と判断します。

〈感染症名〉

麻しん（はしか）

インフルエンザ【

】

風しん

水痘（水ぼうそう）

流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）

結核

咽頭結膜炎（プール熱）

流行性角結膜炎

百日咳

腸管出血性大腸菌感染症（O157, O26, O111 等）

その他【

】

※但しインフルエンザの場合は解熱後 3 日間（当園規程）

〈登園後の注意事項〉

富士保育園長 殿

令和 年 月 日

医療機関名

医師名

印

感染症名	感染しやすい期間	登園のめやす
麻疹（はしか）	発症1日前から発疹出現後の4日後まで	解熱後3日を経過してから
インフルエンザ	症状がある期間（発症前24時間から発症後3日程度までが最も感染力が強い）	症状が始まった日から5日迄に症状が無くなった場合は、症状が始まった日から7日目まで、または解熱した後、3日を経過するまで
風しん	発疹出現の前7日から後7日間くらい	発疹が消失してから
水痘（水ぼうそう）	発疹出現1～2日前から痂皮形成まで	全ての発疹が痂皮（かさぶた）化してから
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	発症3日前から耳下腺腫脹後4日	耳下腺の腫脹が消失し、全身状態が良好になってから
結核		感染の恐れがなくなってから
咽頭結膜熱（プール熱）	発熱・充血等症状が出現した数日間	主な症状が消え、2日経過してから
流行性角結膜炎	充血、目やに等症状が出現した数日間	感染力が非常に強いため、結膜炎の症状が消失してから
百日咳	抗菌薬を服用しない場合、咳出現後3週間を経過するまで	特有の咳が消失し、5日間の適正な抗菌薬による治療が終了し全身状態が良好であること
腸管出血性大腸菌感染症（O157、O26、O111等）		症状が治まり、かつ抗菌薬による治療が終了し、48時間をあけて連続2回の検便によっていずれも菌陰性が確認されたもの